

## 平成23年度 聴覚障害者のコミュニケーション教室

加齢で耳のきこえに不便を感じるようになった方、病気や薬の副作用などで聴力が低下してしまった方などを対象とした講座です。聴覚障害者のコミュニケーションに関するさまざまなことを学びます。磁気誘導ループ、要約筆記、手話通訳が付きますので、安心してご参加ください。

	日時	テーマ	内容	講師
1	5月21日(土) 1時30分～4時	バリアフリー社会を作るために、今、私たちができること	聴覚障害者が生活しやすくなるための機器の開発・工夫を通じて、バリアフリー社会実現のためにできることは何かを学びます。	NPO 法人 ベターコミュニケーション研究会 理事長 中園 秀喜
2	6月25日(土) 1時30分～4時	補聴器・補聴機器を使いこなそう	生活をより快適にするために、最新の機器の情報、聞こえをサポートする機器の現状について学びます。	独立行政法人 横浜国立大学教育人間科学部 教授 中川 辰男
3	7月23日(土) 1時30分～4時	中途失聴・難聴者とメンタルヘルス	心の健康を保つために、中途失聴・難聴者が日常生活で心がけることなどを、具体的に学びます。講師は精神保健福祉士。	社会福祉法人 聴力障害者情報文化センター 施設長 森 せい子
4	8月27日(土) 1時30分～4時	要約筆記を使いこなそう	要約筆記を使って社会参加していくために、【通訳を使う】とはどういうことかを学びます。講師はろう学校教諭。	社団法人 全日本難聴者・中途失聴者団体連合会 要約筆記部長 藤谷 弘晃
5	9月24日(土) 1時30分～4時	中途失聴・難聴者の臨床心理とコミュニケーション	中途失聴・難聴者が直面している問題、聞こえない・聞えにくい人のコミュニケーションのあり方を考えます。	聴覚障害者相談員(精神保健福祉士) 高岡 芳江
6	10月22日(土) 1時30分～4時	国際生活機能分類(ICF)を学ぶ	よりよく生きるために、生きることの全体像についての共通言語的役割をもつICFについて、基礎から学びます。	独立行政法人 国立長寿医療研究センター 生活機能賦活研究部長 大川 弥生
7	11月26日(土) 1時30分～4時	生字幕の現場から	聴覚障害者にとって、字幕は大事な情報。様々な現場でのリアルタイムの字幕入力について、仕事に携わる方から学びます。	生字幕入力者 大場 美晴
8	12月17日(土) 1時30分～4時	聴覚障害者とともに～中途失聴・難聴者との関わりの中かで悩んだこと・見えたこと～	共生社会の実現について、要約筆記派遣や難聴者との関わりから見えてきた課題から考えます。	社会福祉法人 滋賀県立聴覚障害者センター 吉田 久美子
9	1月28日(土) 1時30分～4時	耳の病気あれこれ	耳の病気、対処法、生活上の注意点などについて具体的な話を聞きます。中途失聴・難聴者が健康を保つための情報です。	慶應義塾大学医学部耳鼻咽喉科学 専任講師 齋藤 秀行
10	2月25日(土) 1時30分～4時	補聴器あれこれ	補聴器の選び方、利用上の注意、販売店との付き合い方など、補聴器利用者として知っておきたいことを学びます。	社団法人 日本補聴器販売店協会 事務局長 福山 邦彦

1. 主催  
東京都教育委員会  
(委託 特定非営利活動法人  
東京都中途失聴・難聴者協会)

2. 対象  
都内の聴覚障害者等 各回 50名

3. 申し込み方法  
当日、会場で受け付けます(先着順)。

4. 参加費  
無料

5. 会場(地図裏面)  
東京都障害者福祉会館  
〒108-0014 港区芝5-18-12

6. 問合せ先  
■東京都教育庁地域教育支援部生涯学習課  
〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1  
電話: 03-5320-6857  
FAX: 03-5388-1734

■特定非営利活動法人  
東京都中途失聴・難聴者協会  
〒160-0022 新宿区新宿2-13-11-1003  
電話: 03-5919-2421  
FAX: 03-5919-2563